

22日機輸通投第250号
平成22年12月2日

組 合 員 各 位

日 本 機 械 輸 出 組 合
専務理事 倉持 治彦

「今後の米国の通商政策及びアセアン FTA の最新動向に関するセミナー」の
開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、当組合では組合員企業の海外事業に役立てていただくため、ホワイト&ケース LLP の通商関連の専門家を講師に迎え、今後の米国の通商政策及びアセアン FTA の最新動向に関するセミナーを開催することになりました。

第1のテーマとして、中間選挙後の米国の通商政策について取り上げます。今年11月に行われた中間選挙後の議会勢力の変化がオバマ政権の通商政策に与える影響、韓国等との未発効の FTA の行方、日本が参加するかどうかが注目される環太平洋連携協定（TPP）、来年秋に米国で開催される APEC 等について展望します。また、中国の通貨問題やレアアースなど輸出規制問題、WTO を活用した対中問題対応についてご報告します。

第2テーマは、“ASEAN+1”をほぼ完成して EU や米国等との FTA を含め新たなステージに進もうとしているアセアンの FTA の最新動向を報告し、将来について展望します。当組合では、本年4月にアセアンの FTA に関するセミナーを開催しましたが、その後の動きをフォローアップします。また、2010年10月に開催されたアセアン・サミットの概要や、2015年のアセアン経済共同体（AEC）の創設に向けた動きについて報告します。

ご多用のところ恐縮ではございますが、万障繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成22年12月14日（火）13:30～16:30

場 所：機械振興会館6階会議室D-1～D-2（定員80名）

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8（詳しくは以下のURL参照）

http://jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/chizu/tokyo/tokyo_map.pdf

テーマ：1．中間選挙後の米国の通商政策について
2．アセアンの FTA の最新動向について
（英日逐次通訳あり）

講師：ホワイト&ケース LLP

東京事務所	パートナー	外国法事務弁護士	梅島 修氏
シンガポール事務所	アジア通商ダイレクター		Samuel Scoles 氏
ワシントン DC 事務所	カウンセル		Adams C. Lee 氏
ワシントン DC 事務所	上級通商アドバイザー		Keir Whitson 氏

参加費：無料（組合員限定）

申し込み方法：セミナー参加ご希望の方は、12月10日（金）までに当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）からお申し込み下さい。

キャンセル方法：平成22年12月10日（金）までに下記事務局までご連絡願います。

受講券の発行はございません。

セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元、長岡

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>